うすら氷の針を集めし如きあり

205 全然堂歳時記春【うすら氷】 20句 2025年3月9日発 10行2段12ポ 桐10

うすら氷の端のもやもや解け始む

うすら氷の葛藤水に滲みつつ

解けやすきものにうすら氷、花結び

うすら氷や水に浮きつつ水となる

瘡蓋状の半透明の薄氷

うすら氷や眩しくなれば目をつむり

2うすら氷の消えなむとする桜かな

うすら氷の影にも差してゐる日かな やすらかにうすら氷うかぶ日蔭かな うすら氷の時々刻々や日を浴びて うすら氷のちかくを水のとほりけり うすら氷のうかぶ名もなき水たまり 薄氷や切株の上を滑り落つ うすら氷の消えて明るい水たまり うすら氷の解けてもやもや水たまり うすら氷のまだめそめそと消え残る 解けやすきものにうすら氷、花結び うすら氷に朝日のあたる卵焼

うすら氷の針をばら撒くごとくにも

うすら氷を見てやる他に術もなし

うすら氷の浮かんでゐるがやつとなり

205 全然堂歳時記春【うすら氷】 20句 2025年3月9日発 10行2段12ポ 桐10

うすら氷の葛藤水に滲みつつ

2うすら氷の消えてしまひし桜かな

うすら氷のぱりぱり乾く風の中

瘡

蓋状の半

透

明の

薄

流されの

旅

は

短し

薄

うすら氷や眩しくなれば目をつむり

うすら氷の上に大きな春の雪

うすら氷を見てやる他に術もなし

解けやすきものにうすら氷、花結び

20 25 全然堂歳時記 春 20句

うすら氷に朝日のあたる卵焼 うすら氷の針を寄せたる如くにも うすら氷の軽く浮かんでゐたりけり

やすらかにうすら氷うかぶ日かげかな うすら氷をうかべ名もなき水たまり

うすら氷のちかくを水のとほりけり うすら氷の影にも差してゐる日かな

うすら氷や眩しくなれば目をつむり

薄氷や切株の上を滑り落つ うすら氷の消えて明るい水たまり うすら氷の解けてもやもや水ぬるむ うすら氷のまだめそめそと消え残る

流されの旅は短し

薄

薄氷の欠片和解か敗 北か

うすら氷の葛藤水を滲ませて

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

うすら氷の針を寄せたる如くにも

うすら氷に朝日のあたる卵焼

205 全然堂歳時記春【うすら氷】 20句 2025年3月9日発 10行2段12ポ 桐10

うすら氷の上に大きな春の雪

解けやすきものにうすら氷、花結び

うすら氷を見てやる他に術もなし

うすら氷の消えてしまひし桜かな

薄氷の欠片和解も敗

北も

うすら氷や未練の水を滲ませて

うすら氷の針を寄せたる如くにも

うすら氷に朝日のあたる目玉焼

205 全然堂歳時記春【うすら氷】 20句 2025年3月9日発 10行2段12ポ 桐10

うすら氷の上に大きな春の雪

解けやすきものにうすら氷、花結び

うすら氷を見てやる他に術もなし

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

うすら氷の消えてしまひし桜かな

流されの旅は短し薄氷

薄氷や切株の上を滑り落つ

うすら氷や未練の水を滲ませて

湖

の

を縁

取る薄氷

うすら氷を見てやる他に術もなし

205 全然堂歳時記 春 【うすら氷】 20句 2025年3月9日発 10行2段12ポ 桐10

うすら氷や未練の水を滲ませて

薄氷は水の瘡蓋剥すべし

うすら氷の消えてしまひし桜かな

うすら氷や眩しくなれば目をつむり

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

薄氷は水の瘡蓋剥すべし

うすら氷の消えてしまひし桜かな

流されの旅

は短し薄

うすら氷を見てやる他に術もなし

うすら氷や眩しくなれば目をつむり

薄氷や切株の上を滑り落つ

湖

の

を

縁

取る薄氷

うすら氷の上に大きな春の雪

解けやすきものにうすら氷、花結び

205 全然堂歳時記 春 【うすら氷】 20句 2025年3月14日発 10行2段12ポ 桐10

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

うすら氷の消えてしまひし桜かな

うすら氷の消えて明るい水たまり

うすら氷を見てやる他に術もなし

うすら氷や眩しくなれば目をつむり

うすら氷の解けてもやもや水ぬるむ

薄

氷や切株の上を滑り落つ

湖

の

を

縁

取る薄氷

うすら氷の上に大きな春の雪

解けやすきものにうすら氷、花結び

205 全然堂歳時記 春 【うすら氷】 20句 2025年3月14日発 10行2段12ポ 桐10

やすらかにうすら氷うかぶ日かげかな うすら氷の針を散らせし如きかな うすら氷の影にも差してゐる日かな うすら氷をうかべ名もなき水たまり 薄 薄 うすら氷の解けてもやもや水ぬるむ 流されの 氷は水の瘡蓋剥すべし 氷の端を蝕む 旅 は

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

うすら氷の消えてしまひし桜かな

うすら氷の消えて明るい水たまり

短し

薄

氷

流れあ

I)

うすら氷を見てやる他に術もなし

薄

氷や切株の上を滑り落つ

うすら氷に朝日のあたる目玉焼

うすら氷の上に飴玉置いてやろ

草かげにまだめそめそと薄氷

解けやすきものにうすら氷、花結び

湖

の

春

を

縁

取

る薄

氷

池にふる雪が夜明けの薄氷

205 全然堂歳時記 春 【うすら氷】 20句 2025年3月14日発 10行2段12ポ 桐10

うすら氷の上に大きな春の雪

やすらかにうすら氷うかぶ日かげかな うすら氷の針を散らせし如きかな うすら氷の影にも差してゐる日かな うすら氷をうかべ名もなき水たまり うすら氷や朝日のあたる目玉焼 薄 薄氷は水の瘡蓋剥すべし うすら氷の上に飴玉置いてやろ うすら氷の解けてもやもや水ぬるむ 流されの 氷の端を蝕む流れあり 旅 は 短し

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

うすら氷の消えてしまひし桜かな

うすら氷の消えて明るい水たまり

薄 氷

うすら氷を見てやる他に術もなし

薄

氷や切株の上を滑り落つ

草かげにまだめそめそと薄氷

解けやすきものにうすら氷、花結び

湖

の

春をぐるりと薄氷

池にふる雪は夜明けのうすら氷に

205 全然堂歳時記春【うすら氷】 20句 2025年3月14日発 10行2段12ポ 桐10

うすら氷の上に大きな春の雪

薄

氷

I)

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

うすら氷の消えてしまひし桜かな

うすら氷の消えて明るい水たまり

うすら氷を見てやる他に術もなし

薄

氷や切株の上を滑り落つ

うすら氷の上に飴玉置いてやろ

草かげにまだめそめそと薄氷

解けやすきものにうすら氷、花結び

うすら氷を浮べて水や空に雲

湖

の

春をぐる

りと薄氷

夜にふる雪は夜明けのうす氷

205 全然堂歳時記春【うすら氷】 20句 2025年3月14日発 10行2段12ポ 桐10

うすら氷の上に大きな春の雪

205 全然堂歳時記春【うすら氷】 20句 2025年3月14日発 10行2段12ポ 桐10

やすらかにうすら氷うかぶ日かげかな

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

うすら氷の消えてしまひし桜かな

うすら氷の消えて明るい水たまり

うすら氷のもやもや解けて水ぬるむ

うすら氷の下うすら氷の影あはし

薄

氷

あ ŋ

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

うすら氷の消えてしまひし桜かな

うすら氷の消えて明るい水たまり

うすら氷の下うすら氷の影あはし

古

池

の

春

の

装

ひ

薄

氷

薄

氷の上に飴玉置いてやろ

うすら氷を水に浮べて空に雲

薄

氷は水の瘡蓋剥がすべし

湖

に

池

に

歩

道

に

薄

氷

解けやすきものにうすら氷、花結び

夜にふる雪は夜明けのうすら氷に

薄

氷の上に大きな春の雪

20 旬

2025年3月14日発

10行2段12ポ 桐10

2025 全然堂歳時記春【うすら氷】

古

池

の

春

の

装

ひ

薄

氷

薄

氷は水の瘡蓋剥がすべし

薄

氷の

端を蝕む流れ

あ I)

氷

うすら氷を水に浮べて空に雲

湖

に

池

に

歩

道

に

薄

氷

解けやすきものにうすら氷、花結び

うすら氷のぱりぱり乾く地べたかな

10行2段12ポ 桐10

2025 全然堂歳時記 春 【うすら氷】 20句 2025年3月14日発

夜にふる雪は夜明けのうすら氷に

薄

氷の上に大きな春の

雪

うすら氷の下うすら氷の影あはし

うすら氷の消えてしまひし桜かな

うすら氷は朝日をあびて卵焼